

令和3年度事業報告

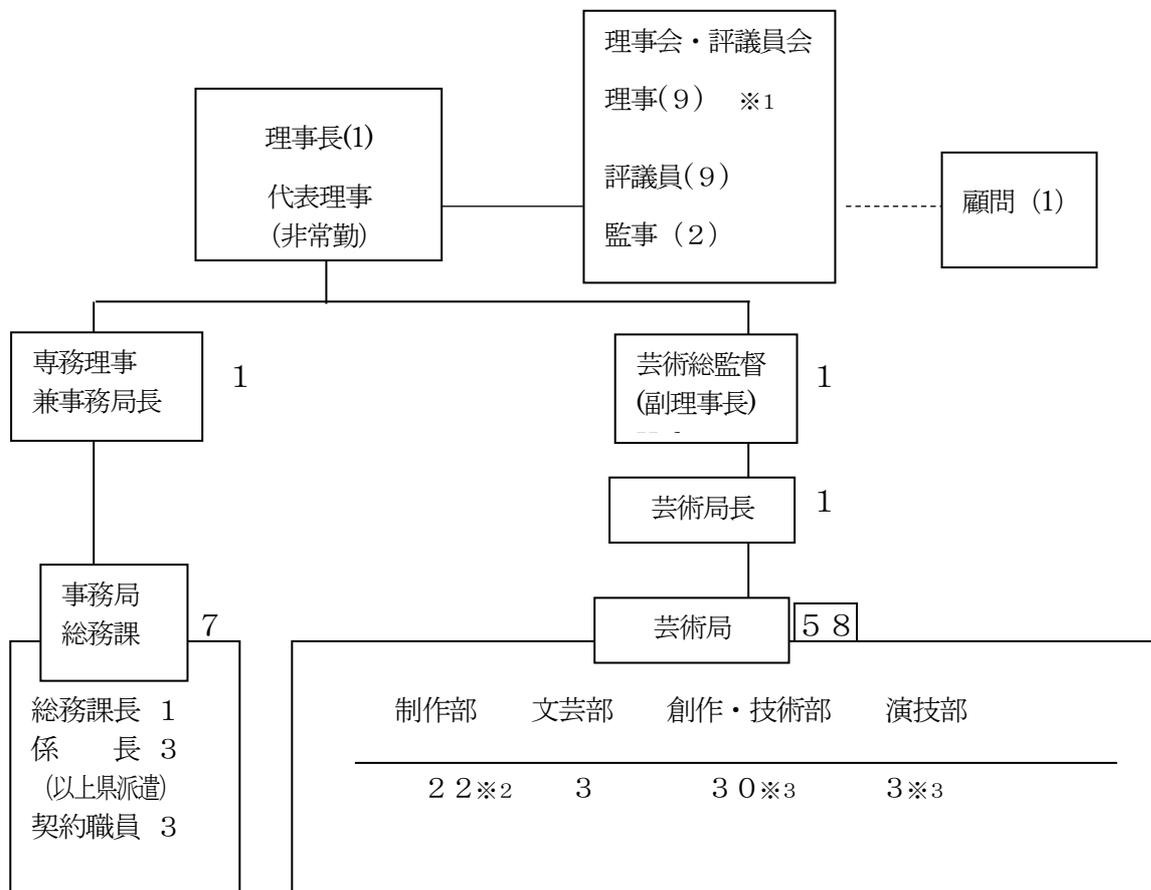
1 事務管理の概要

(1) 理事会等の開催状況

開催年月日	会議	内容	
令和3年5月24日	第1回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度事業報告 令和2年度決算報告 令和3年度定時評議員会の招集 	<ul style="list-style-type: none"> 出席者全員が賛成し可決した。
令和3年6月14日	定時評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度決算報告 任期満了に伴う評議員・理事及び監事の選任 	<ul style="list-style-type: none"> 出席者全員が賛成し承認を得た。
令和3年6月28日	臨時理事会	<ul style="list-style-type: none"> 理事長、副理事長、専務理事の選定 	<ul style="list-style-type: none"> 出席者全員が賛成し、承認可決した。
		<ul style="list-style-type: none"> 顧問の選任 	<ul style="list-style-type: none"> 出席者全員が賛成し可決した。
令和3年12月2日	第2回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度事業計画の変更 令和3年度収支予算の変更 令和3年度第2回評議員会の招集 	<ul style="list-style-type: none"> 出席者全員が賛成し可決した。
		<ul style="list-style-type: none"> 宮城芸術総監督兼副理事長との演出契約の変更 	<ul style="list-style-type: none"> 宮城芸術総監督兼副理事長を除く出席者全員が賛成し可決した。
令和3年12月23日	第2回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度事業計画の変更 令和3年度収支予算の変更 公益財団法人静岡県舞台芸術センター職員給与規程の改正 	<ul style="list-style-type: none"> 出席者全員が賛成し承認を得た。
令和4年3月4日	第3回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度事業計画 令和4年度収支予算 令和3年度第3回評議員会の招集 	<ul style="list-style-type: none"> 出席者全員が賛成し可決した。
		<ul style="list-style-type: none"> 芸術総監督の推薦 宮城芸術総監督兼副理事長との演出契約の締結 	<ul style="list-style-type: none"> 宮城芸術総監督兼副理事長を除く出席者全員が賛成し可決した。
令和4年3月16日	第3回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 芸術総監督の選任 令和4年度事業計画 令和4年度収支予算 	<ul style="list-style-type: none"> 出席者全員が賛成し承認を得た。
		<ul style="list-style-type: none"> 公益財団法人静岡県舞台芸術センター一定款の改正 	<ul style="list-style-type: none"> 出席者全員が賛成し可決した。

(2) 組織体制

令和3年度の事務局及び芸術局の組織は、下図のとおりである。(令和4年3月31日現在)



※1 理事、評議員の人数は令和4年3月31日時点の人数による

理事には理事長、副理事長、専務理事は含まない

※2 芸術局長は制作部に再掲

※3 令和4年3月1日現在の創作・技術部、演技部の俳優等の短期契約を含む人数による

(3) 基本財産の状況

運用については、公債又は定期預金による確実な運用に努めた。

(単位：百万円)

	7年度	8年度	9年度	10年度	22年度	23年度	24年度	25年度	令和元年度
基本財産の 造成・取崩	500	500	400	300	△50	△80	△70	△180	△100

※ 令和4年3月31日現在残高 12億2千万円

(4) 許認可及び登記の状況

年月日	内容
令和3年4月20日	理事の辞任
令和3年5月18日	理事の辞任
令和3年8月24日	評議員の退任・重任・就任の登記 理事の退任・重任・就任の登記 監事の退任・重任・就任の登記

2 事業の概要

(1) 基本方針

俳優、専門技術スタッフを擁する本格的な文化事業財団として、舞台芸術の創造と公演活動を行うとともに、優れた舞台芸術の紹介や舞台芸術家の育成を図り、もって国内外への積極的な情報発信に努め、静岡県の香り高い文化の創出に寄与する。

(2) 財団の事業

【公益事業】

舞台芸術の創造と公演活動や優れた舞台芸術の紹介、人材の育成、活動の支援を行うことにより、静岡県の芸術文化の振興を図り、もって香り高い文化の創出に寄与するための諸事業を実施した。

① 舞台芸術の創造と公演

国内外において、舞台芸術のオリジナル作品等の創造と公演を行うとともに、海外等からの招聘作品の公演を行った。

ア 県内公演

開催日	区分	演目	公演数	鑑賞者数
4月24日 ～5月5日	ふじのくにせかい 演劇祭 2021	『おちょこの傘持つ メリー・ポピンズ』 『三文オペラ』	5	956人
5月2日 ～5月5日	ふじのくに野外芸術フ ェスタ 2021 (※)	『アンティゴネ』	4	2,059人
11月6日		『ちんどん見聞録』	1	258人
6月5日、6日	静岡県文化プログラム	『忠臣蔵 2021』	2	520人
10月1日～ 3月11日	SPAC秋→春のシー ズン (中高生舞台芸術 鑑賞事業)	『みつばち共和国』	20 (13)	2,876人 (2,230人)
		『桜の園』	18 (10)	2,876人 (1,826人)
		『夜叉ヶ池』	23 (13)	3,554人 (2,157人)
12月12日、18日、19日	冬の特別公演	『夢と錯乱』	3	173人
12月18日、19日		『La Tambour de soie 綾の鼓』	2	285人
合 計			78 (36)	13,557人 (6,213人)

() は、中高生舞台芸術鑑賞事業で、内数

(※) は、ふじのくに野外芸術フェスタ実行委員会からの受託事業

○前記のうち、県内出張公演

開催日	演目	会場	公演数	鑑賞者数
11月6日	『ちんどん見聞録』	国立青少年の家(御殿場市)	1	258人 (ふじのくに野外芸術フェスタ)
11月18日、 19日	『みつばち共和国』	浜松市天竜壬生ホール	3	892人 (中学生舞台芸術鑑賞事業)
11月25日、 26日	『みつばち共和国』	下田市民文化会館	2	591人 (中学生舞台芸術鑑賞事業)
11月27日	『みつばち共和国』	下田市民文化会館	1	82人(一般公演)
12月3日	『桜の園』	磐田市竜洋なぎの木会館	1	113人(一般公演)
合計			8	453人(一般公演) 1,483人 (中学生舞台芸術鑑賞事業)

イ 海外公演

開催日	演目	会場	公演数	鑑賞者数
9月24日 ～26日	『マハーバーラタ～ナ ラ王の冒険～』プロ セニアム版	ロシア太平洋国際演劇祭 (ロシア・ウラジオストク)	3	2,337人
3月23日 ～27日	『ギルガメシュ叙事 詩』	ケ・ブランリー美術館 (フランス・パリ)	5+1(無料公演)	2,196人
合計			9	4,533人

ウ その他

(ア) リーディング・カフェ

お茶を飲みながらリラックスした雰囲気の中で、SPACのスタッフによる公演作品の解説や、実際に参加者が声を出して台本を読むことにより作品について理解を深めてもらう企画をオンラインで実施した。

開催日	内容	回数	参加者数	開催地
8月1日、2日 11月25日、26日 12月13日、15日	秋→春のシーズン公演等関連 企画	6	46人	オンライン

(イ) おはなし劇場

子育て世代の親子を対象に、絵本の読み聞かせとは違い、俳優の声と音楽でつくる物語の世界を創作し、演劇について理解を深めてもらう企画を県内各地で実施した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
5月26日～ 12月21日	『おやつがほい、どっさりほい』 『なむちんかむちん』 『しりとりのだいすきなおうさま』	11	730人	県内保育園・幼稚園、 図書館、舞台 芸術公園楯円堂 前芝生広場 他

(ウ) お茶摘み体験

舞台芸術公園の茶畑を開放して、SPACのスタッフも参加してお茶摘み体験を実施した。(令和3年5月3日)

(エ) 各種トークイベント、ワークショップ等の開催

県内各地で、俳優やスタッフ等によるトークイベントやワークショップなどを実施した。

(オ) 劇場外での出張劇場・朗読公演等の実施

自治体や地域団体等からの依頼を受け、県内各地域への出張劇場や朗読公演等を行った。会場では、SPACのPRを合わせて実施した。

開催日	内容	回数	鑑賞者数	会場
4月4日	『ももうりとのさま』	1	222人	駿府城公園
10月31日 11月6日	『ころべばいいのに』	2	192人	Shizuoka market 伊豆総合高校土肥分校
11月23日 12月5日	『幸福な王子』	2	93人	御前崎市立図書館 浜松市鴨江アートセンター
12月4日	『死神』	1	19人	清水港船宿記念館「末廣」
12月11日	『三浦環伝』	1	131人	袋井メロープラザ
12月19日	『音芝居』	1	50人	焼津市東益津公民館
合計		8	707人	

(カ) 「ストレンジシード」の実施

静岡市の委託を受け、招聘団体に加え公募により選出された団体が、市内各所で演劇やダンス等のパフォーマンスアーツを披露する「ストレンジシード」を実施した。

開催日	内容	出演団体数	鑑賞者数	会場
5月2日 ～5日	演劇やダンス等のパフォーマンスアーツ	22	13,651人	駿府城公園内及びその周辺市街地

(キ) 「私のあしながおじさんプロジェクト for Family 2021」の実施

県内のひとり親家庭支援及び就学援助を受けているご家庭に鑑賞チケットをプレゼントし、「親子で一緒に本格的な演劇作品を鑑賞する」という体験を届けるプロジェクトを各地域の関係団体等の協力の下で実施した。

開催日	演目	鑑賞者数	会場
10月3日～5日	『みつばち共和国』	3組7名	静岡市民文化会館
11月27日	『みつばち共和国』	1組2名	下田市民文化会館
1月23日～2月23日	『夜叉ヶ池』	11組24名	静岡芸術劇場

(ク) 「日本平 芸と食と絶景と」の実施

日本平周辺の観光施設を会場に、民間事業者との共催で、芸術と食をテーマとしたイベントを行った。このうち、舞台芸術公園では、野外劇場「有度」においてSPACによる公演や料理人によるパフォーマンスなどを実施した。

開催日	演目	会場	公演数	鑑賞者数
11月20日、21日、 27日、28日	『びしょくすきいと老婆』	舞台芸術公園 野外劇場「有度」	4	371人

② 舞台芸術に関する人材育成

ア SPAC演劇アカデミーの実施

高校生を対象とした1年制の演劇学校。1期生16人の高校生たちに対してSPACの俳優やスタッフ等がきめ細かな指導を行い、演劇を学んだ。具体的には、名作戯曲の上演に向けての稽古や教養と英語の学習等を行ったほか、成果発表会を実施した。

開催日	演目	鑑賞者数	会場
2月20日	三原色	121人	屋内ホール「楢円堂」

イ SPACシアタースクールの実施

夏休み期間中に、県内の中学1年生から高校2年生の生徒たちに、講義から実技、鑑賞を通じて、演劇の魅力をより深く体感してもらうことを目的として、シアタースクールを実施した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、成果発表は映像配信により行った。

開催日	演目	参加者数	視聴者数	会場
8月21日、22日	星の王子さま	20人	661人	野外劇場「有度」

ウ 「スパカンファン-プラス=SPAC-ENFANTS-PLUS」の実施

フランスを拠点に国際的な活動を展開する振付家・ダンサーのメルラン・ニヤカム氏を迎え、オーディションで選ばれた静岡の中高生とともに新しい舞台を創造するプロジェクトであるスパカンファン-プラスを実施した。

(※SPAC-ENFANTS=フランス語でスパックの子どもたち)

開催日	演目	参加者数	会場
8月21日、22日	ワークインプログレス	25人	屋内ホール「楢円堂」

エ 「SPACプレゼンツ 演劇出前塾」の実施

県内の中高生に対して、プロの俳優の活動の一端に触れる機会を提供するなど、従来の中学高校演劇の枠にとらわれない演劇を生み出すことを目的に、SPACの専属俳優が県内の中学・高校の演劇部を訪れ、特別指導を行った。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
10月17日 ～3月28日	舞台に立つ身体や、演技と役を 深めるワークショップ	9回	85人	御殿場市立富士岡中学校、 静岡県立袋井高校他

オ 「SPAC1日演劇学校」の実施

県内の中学・高校演劇部員が、それぞれ他校の生徒と交流しながら、SPACの俳優と一緒に、“やって、みて、かんがえて”をテーマに舞台の奥深さに迫る講座であるSPAC1日演劇学校を実施した。

開催日	内容	参加者数	会場
2月～3月	演劇史の座学とともに演技・演出手法を実践的に学ぶ講座	89人	オンライン

カ 「放課後えんげき教室」の実施

小学生の子どもが過ごす「放課後こども教室」や「放課後児童クラブ」において、SPACの俳優やスタッフが培ってきた経験や技術をもとに演劇の上演やワークショップを実施した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
7月27日、8月2日、25日	『おばけりんご』上演	3	102人	長田西児童クラブ他

キ 「みんなで育てよう！ダンスの種プロジェクト」の実施

SPACのスタッフをダンスの講師として学校に派遣し、子どもたちがコンテンポラリーダンスを通して、身体と音楽で遊び、作品を創作するダンス教育の指導を支援した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
6月17日～ 3月23日	ダンス作品の創作・発表	11	232人	静岡市立玉川小中学校、 湖西市立知波田小学校他

ク 「異才・天才・奇才SPACこども大会」の開催

子どもたちの感性あふれる表現力を育くむとともに、次世代の舞台芸術の担い手を育て応援するため、県内の小学生を対象として、歌唱、舞踊、演奏、その他様々な身体芸などの才能を発揮する「こども大会」の開催を実施した。

開催日	内容	参加者数	入場者数	会場
3月13日、19日	歌唱、舞踊、演奏、その他様々な身体芸の発表	49人	306人	静岡芸術劇場

ケ 「SPACシアターアーツ・ラウンジ」の開講

演劇後に、演劇の感想・批評をはじめ、様々なテーマについて、討議・意見交換を行うアーティストトークを実施した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
10月2日、10日、23日	『みつばち共和国』	3	136人	静岡芸術劇場
11月13日、20日	『桜の園』	2	133人	静岡芸術劇場
1月23日、2月6日、23日	『夜叉ヶ池』	3	220人	静岡芸術劇場
合計		8	489人	

コ バックステージレクチャーの実施

SPAC創作・技術部により舞台裏の案内を実施した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
10月3日、9日、24日	『みつばち共和国』	3	141人	静岡芸術劇場
11月27日	『みつばち共和国』	1	41人	下田市民文化会館
11月14日、21日、23日、28日	『桜の園』	4	213人	静岡芸術劇場
1月29日、30日、2月12日、13日、19日、3月5日	『夜叉ヶ池』	6	433人	静岡芸術劇場
合計		14	828人	

サ 「はじめての演劇鑑賞講座」の実施

上演作品について、より深く理解してもらうため、主に中高生を対象とし、SPAC俳優による上演作品の解説と終演後のバックステージツアーを組み合わせた演劇鑑賞講座を実施した。

開催日	内容	回数	参加者数	会場
11月13日	『桜の園』	1	9人	静岡芸術劇場
1月22日、29日	『夜叉ヶ池』	2	17人	
合計		3	26人	

シ 「静岡県子どもが文化と出会う機会創出事業（演劇）」の実施

静岡県からの委託を受け、県内における芸術文化の振興と裾野の拡大を目的とし、子どもたちが多様な文化と出会い、体験する機会を提供するプログラムを実施した。

(ア) 学校訪問プロジェクト

「ひらけ！パフォーミングアーツのとびら」と題し、県内の小・中学校、高等学校、特別支援学校、放課後児童クラブなどをSPACの俳優・スタッフが訪問し、子どもたちが演劇を体験する機会を提供した。

開催日	内容	施設数	参加者数	会場
6月11日～ 1月11日	朗読講座、ワークショップ、演劇創作、ダンスプログラム、出前劇場等	13	1,184人	下田市立白浜小学校、静岡学園中学校他

(イ) 出張公演

地域の公共ホール等で中学校・高校・特別支援学校を対象とした出張公演を行い、遠隔地の子どもたちに本物の演劇に触れる機会を提供した。

開催日	演目	公演数	鑑賞者数	会場
11月18日、19日、 25日、26日	『みつばち共和国』	5	1483人	浜松市天竜壬生ホール 下田市民文化会館

③ 舞台芸術に関する活動の支援

ア 「SPAC県民月間」の実施

県内を中心に、演劇やダンス、音楽等の舞台芸術活動を行っている団体を募集し、舞台芸術公園を使用しての自主的な創造・上演活動を支援した。

開催日	団体名	演目	公演数	鑑賞者数	会場
8月28日、29日	K's pro.	『The Ugly Flower - 醜い花』	2	262人	舞台芸術公園 (野外劇場)
2月26日、27日	劇団Z・A	「劇リンピック」	3	80人	舞台芸術公園 (BOXシアター)

イ 人材の派遣と技術支援

静岡県や県内市町、県内大学等へ委員・講師などとして派遣した。

派遣先	内容
静岡県	「人づくり・学校づくり」実践委員会 委員派遣
静岡県	ふじのくに芸術祭企画委員会 委員派遣
静岡県	ふじのくに子ども芸術大学実行委員会 委員派遣
静岡県	小・中・高校教員初任者研修 講師派遣
静岡県	「未来を切り拓く Dream 授業」講師派遣
静岡県高等学校文化連盟静岡県 東部高等学校演劇協議会	静岡県東部高等学校演劇研究大会 審査員派遣
(公財) 浜松交響楽団	コンサート スタッフ派遣
(公財) 岡山文化芸術創造	「いどばたシンポジウム2021」登壇
(公財) 静岡市文化財団	演劇講座 講師派遣
茨城県	茨城県公立文化施設協議会「自主事業研修会」講師派遣
静岡文化芸術大学	非常勤講師派遣
英和学院大学	集中講座「演劇論」講師派遣
静岡県立大学	公開講座 講師派遣

静岡大学	前期集中講義「演劇文化論」 講師派遣
伊豆総合高等学校土肥分校	文化庁 文化芸術による子ども育成総合事業 講師派遣
浜松大平台高等学校	文化庁 文化芸術による子ども育成総合事業 講師派遣
静進情報高等専修学校	キャリアデザイン（演劇ゼミ）講師派遣
静岡県立清水南高等学校中等部	授業「表現」講師派遣
静岡市	フェスティバル・シズオカ推進会議 委員派遣
浜松市	浜松市創造都市協議会 演劇ワークショップ 講師派遣
磐田市	磐田子どもミュージカル育成委員会 講師派遣

ウ 舞台芸術に関する研究誌の発行

「ふじのくにせせかい演劇祭」や「秋→春のシーズン」のテーマ等について、各界の専門家による対談や論考を掲載した研究誌「劇場文化」を発行した。

④ 「ふじのくにせせかい演劇祭 2021」の開催

静岡から世界に向けて演劇の魅力等を発信する国際的な舞台芸術の祭典「ふじのくにせせかい演劇祭 2021」を開催した。

開催期間	令和3年4月24日（土）～5月5日（水・祝）
会場	静岡芸術劇場、舞台芸術公園（野外劇場）
作品数	2作品
鑑賞者数	956人

〔作品一覧〕

作品	演出家・出演団体等	公演数	会場
『三文オペラ』（日本）	演出：ジョルジオ・バルベリオ・コルセッティ 作：ベルトルト・ブレヒト 出演：SPAC	2	駿府城公園
『おちょこの傘持つメリー・ポピンズ』（日本）	演出：宮城聡 作：唐十郎 出演：SPAC	3	舞台芸術公園（野外劇場）
合計		5	

⑤ 「ふじのくにせせかい演劇祭 2022」の開催準備

令和4年度に開催する「ふじのくにせせかい演劇祭 2022」の内容検討・広報等の諸準備を行った。

⑥ 「ふじのくに野外芸術フェスタ 2021」の開催

野外芸術で「ふじのくに」の魅力の発信し、賑わいを創出することにより、国内外からの誘客や交流人口の拡大につなげ、「ふじのくに芸術回廊」の実現を目指す、ふじのくに野外芸術フェスタ 2021 を実施した。

ア 駿府城公園（静岡市葵区）

開催日	演目	出演団体等	公演数	鑑賞者数
5月2日～5日	『アンティゴネ』	演出：宮城聡 出演：SPAC	4	2,059人

イ アークラ大サーカス会場内（御殿場市）

開催日	演目	出演団体等	公演数	鑑賞者数
11月6日	『ちんどん見聞録』	演出：ユニークポイント 出演：SPAC	1	258人

⑦ 舞台芸術公園の管理（県からの指定管理業務）

ア 舞台芸術公園の維持管理業務

指定管理業務の内容			
施設内警備	施設内清掃	空調設備保守点検	消防設備保守点検
電機設備保守点検	給水設備保守点検	汚水処理施設保守点検	舞台照明設備保守点検
舞台音響設備保守点検	舞台機構設備保守点検	植栽等園地管理	公園内施設の各種修繕
施設内警備	施設内清掃	空調設備保守点検	消防設備保守点検

イ 舞台芸術公園の利活用促進

SPACの活動拠点である舞台芸術公園のPRのため、SPAC俳優等がガイドになって、園内を散策しながら、野外劇場「有度」や屋内ホール「楯円堂」、稽古場棟「BOXシアター」の見学ができる企画「すぱっく おーぶんでい in 舞台芸術公園」を実施した。

開催日	内容	参加者数
7月18日	自由散策、SPAC俳優によるガイドツアー、各劇場での施設案内等	64人
12月5日	自由散策、SPAC俳優によるガイドツアー、各劇場での施設案内等	60人

⑧ 賛助会員及びSPACの会

ア 会員の状況（令和4年3月31日現在）

		人数及び団体数
賛助会員	個人	12人
	法人	37団体
	個人特別	1人
	法人特別	5団体
SPACの会	個人（ゆうゆう）	259人（138人）
	法人サポーターズクラブ	12団体

【収益事業】

① カフェ・物販事業の実施

舞台芸術への理解や知識を深めるとともに、SPACの活動に親しみを持ってもらうことを目的に、書籍やTシャツ等の販売、カフェの営業等を行った。

② 舞台芸術公園飲料自動販売機設置運用事業の実施

舞台芸術公園の利用者サービスの向上と当法人の収入確保に寄与するため、舞台芸術公園に飲料自動販売機を設置し運用した。